



子どもが進級して10日がたちました。初めての先生や友達に慣れていくための日々ではなかったかと思えます。「新しい」ということは、心がドキドキするものです。新しい教室、新しい友達、新しい先生、新しい教科書・新しいノート・・・このことを子ども達の意欲につなげていきたいと思っています。1年生の下校指導も終わり、子ども達だけの登下校が始まりました。「新しい」西小の歩みが少しずつ始まっています。



西小っ子の真剣な姿 しっかり見よう しっかり見せよう！

始業式で子ども達に三つのことを話しました。

一つ目は、**勉強をがんばる**ということです。子ども達は、すばらしい考える力や発表する力を持っています。その力を授業の中やテストをする時にしっかりと発揮して欲しいのです。6年生は、4月に全国学力学習状況調査があります。5年生は6月に広島県の基礎基本定着状況調査があります。これまで5・6年生はそれぞれ目標を立てて準備をしてきました。他の学年の人も自分でしっかりと目標をもって勉強をしてほしいと思います。

二つ目は、しっかりと**運動をする**ことです。休憩時間には、外に出てしっかりと遊ぶこと。体育の時間には、走る時、跳ぶ時のフォームなど運動の技術を確実に身につけてほしいと思います。運動をする時の服装や靴（軽いもの）、これも大切です。今の自分の体力を知り、自分で目標を立てて運動を行っていきましょう。

三つ目は、**大きな声で返事をする**ということです。名前を呼ばれた時、質問に答える時に「はい」と大きな声で返事をして下さい。返事が出来るということは、自分に自信があるということです。叱られている時など、自信のない人の返事は、暗くて小さいです。返事のきちんと出来る、自分に自信をもった生活をしてほしいと思います。返事の最終的な目標は「卒業式の返事」です。



この三つのことを守るために大切なことがあります。

それは、「**真剣な気持ち**」「**一生懸命さ**」を大切にすることです。「真剣さ」が人に伝わるように頑張ることです。そのことは、周りの人に感動を与えます。

これからの1年間、勉強で、運動で、日常生活の中で、子ども達の「一生懸命さ」「真剣さ」を見てやって下さい。

たてわり班リーダー全体指導

今年度は、たてわり班での活動を積極的に取り入れていきます。その中で子ども達が縦のつながりをつくり、生活や学習、運動の面で共に成長してほしいと思います。6年生のリーダー指導では、緊張した面持ちの中、「やる気」をしっかりと見せてくれました。1年生の給食も支援してくれています。



家庭訪問

4月15日から家庭訪問が始まりました。学級担任と保護者の皆さんのステキな出会いになってほしいと思います。短い時間ですがこれから1年間の学校生活について子どものことを中心に話し合ひましょう。また、西小の生活のきまりについて大切な部分を説明をさせていただきます。ご家庭での指導・支援、よろしくお願いいたします。

危険な場所(池、道路、空き地)では遊ばない！